

京都大学ICTイノベーション2013 学内パネル展示 出展概要

タイトル

3次元ビデオの時間的空間的編集

Spatial and Temporal Motion Editing for Interaction Scenes in 3D Video

概要

3次元ビデオはダンスやスポーツをする人間などの時間的変化を3次的にそのまま記録した実写立体映像で、実世界における対象の振る舞い、動作を余すところなく記録した映像である。その作成原理から、撮影対象が互いに遮蔽するので、多くの人数を同時に撮影することは難しい。本研究では、別々に撮影された人物動作を編集し、時間的、空間的に2者間の同期を取る手法を提案する。ポイントはMotion History Volumeを使って運動情報を可視化し、複数人間のインタラクションをカテゴリー化して編集を体系的に定義する点にある。



URL

産業界への展開例・適用分野

この研究は、ゲームや映画産業でのバーチャルキャラクターの動作編集と、テレカンファレンスシステムでのコミュニケーション支援と、無形文化財のデジタルアーカイブ化など、いろんな産業や分野で応用価値があると考えられる。

研究者

	氏名	専攻	研究室	役職・学年
展示担当者	石 群	知能情報学	松山研	博士2回生
	延原 章平	知能情報学	松山研	講師
	松山 隆司	知能情報学	松山研	教授